

暦日 病日	入院	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2～5日目(退院)
治療・処置		手術の準備をします。 必要な物品を預かります。 寝る前に下剤を飲みます。	点滴をします。 朝、排便がなかった場合は、 坐薬を使います。	必要時、尿の管から水を、 流して、膀胱の中を洗いま す。(膀胱の中で血が 固まらないようにするため) 弾性ストッキングを履きま す。	点滴は終了です。 今までの薬を再開します。 尿の管を抜きます。 膀胱の洗浄は終了です。	
一般検査					血液検査をします。	
観察	体温・脈拍・血圧を測り ます。 症状をお聞きします。			麻酔の覚醒状況を観察 します。		
栄養	普通食または治療食を お出しします。 	21時以降は飲んだり、 食べたりできません。	飲んだり、食べたりできま せん。 	帰室4時間後から水が 飲めます。 	朝から食事をお出しします 	
活動	制限はありません。			翌日まで ベッド上安静 です。 頭を上げたり、起き上がる ことはできませんが、体の 向きを変えることはできま す。 	起床時からベッドの上に 起き上がることができます。 回診後、歩行できます。 初めて歩くときは、 看護師が付き添います。	
清潔	シャワー浴または温かい タオル体を拭きます。				シャワー浴または温かい タオルで体を拭きます。 	
説明・指導	入院生活について説明 します。 医師が手術について説明 します。 同意書に署名していただき ます。 内服を中止している薬が ある場合は、指示がある まで、飲まないで下さい		家族の方は 手術1時間前 までに来院して下さい。 手術が終了するまで、病棟 内でお待ち下さい。 	医師が手術の経過について 説明します。 尿道に管が入っているため、 刺激で尿意や便意を感じた り、尿道の痛みを感じる事 があります。そのような症状 が出た時は、我慢せず看護 師に知らせて下さい。	日常生活の注意点について 説明します。 尿の管を抜いた後は、尿意 を感じにくくなりため、1時 間以内にトイレに行って下 さい。 血尿、排尿時痛がある場合 は看護師に知らせて下さい。	退院前日に概算をお知らせ します。 中止していた抗凝固薬の 内服開始日をお知らせ します。
確認事項 その他	薬剤師が内服薬の確認を します。 内服薬は入院時にすべて お持ち下さい。 					

* 状況に応じて予定が変更になる場合もありますので、ご不明な点がございましたらお尋ね下さい。

